

担ぐ喜び

シリーズ・十字架

ルカ福音書9章23節

それから、イエスは皆に言われた。「わたしについて来たい者は、自分を捨て、日々、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。

自分を捨てる

- 手放す
 - 持ち物・罪深い自分・命
- 否定する
 - 決定・喜び・希望
- 壊す
 - エゴ・大切な自分・プライド

自分の十字架とは？

- 「自分の」とは、一人一人異なっているということ
 - 大きく重い十字架・小さく軽い十字架
- 十字架とは
 - そもそもは死刑の道具
 - 苦しいこと・嫌なこと・つらいこと・したくないこと・そうであってほしくないこと・難しいこと
 - 利益が生まれないこと・報いがないこと

日々、背負う

- 背負うのであってかかるのではない
 - イエス・キリストは十字架を背負い、そして私たちのためにかかられた
- 進んで(自発的に)担ぐか担がされるか
 - 気持ちの持ち方で重さも変わる！
- 「日々」背負う
 - いつも同じとは限らない
 - 背負わない日はない

無痛文明からの脱出

- 人類は痛みや困難を拒み、避ける社会を造り上げてきた
- 私たちは無意識に痛みを遠ざける
- 若者の無気力化はその証し
 - ひきこもり・ニート
- このままいくと生命維持装置を付けられた植物人間になってしまう！

十字架の役割

- 大きく重い十字架を背負って歩まれるイエスの後を、手ぶらでついていくことはできない
- 肩に感じるかすかな痛みはイエスとつながっている証し
- 弟子として育てられるための教材
- 正しい道を進むための羅針盤

十字架を背負わされた男

- 「人々はイエスを引いて行く途中、田舎から出て来たシモンというキレネ人を捕まえて、十字架を背負わせ、イエスの後ろから運ばせた。」 <ルカ 23:26>
- 「アンティオキアでは、その教会にバルナバ、ニゲルと呼ばれるシメオン、キレネ人のルキオ、...たちがいた。」 <使徒13:1>

担ぐ喜び

